

安佐北区社会福祉協議会主催

第25回  
 平成22年度  
**ふれあい  
 フォトコンテスト  
 入賞作品**

このたび、いろいろな人たちの「ふれあい」をうまく収めている一枚から、「ホットあんしん」などふくしをイメージできる写真コンテストを行いました。

入賞作品は、6月から区内各公民館で巡回展示の予定です。

なお、次回第26回作品募集は、7月に本紙上等で行いますので、ふるってご応募ください。



**金賞** 「1世紀の箸わたし」-祖母宅にて- 松原 亜希様(落合南)



**銀賞** 「大人も子どもも一生懸命」-亀山公民館- 天野 克彦様(亀山)



**銀賞** 「大筆・書・友」-広島特別支援学校- 中野 光延様(亀崎)



**銅賞** 「みんなでよさこい」-デイサービスセンター-さんさん高陽- 濱田 久美子様(落合南)



**銅賞** 「手遊び“せっせっせーのよいよいよい”」-区総合福祉センター- 森滝 公子様(亀山南)



**銅賞** 「団地のイベント」-矢口が丘中央公園- 柴田 忠彦様(口田南)

今回は27作品の応募をいただきました。上記作品のほか佳作として、光宗政明様、釣井まい子様、上林義幸様、黒飛義竹様が入賞し、去る12月4日に開催した安佐北区社会福祉大会で表彰しました。

# シリーズ第5回 ささえあいのまち

区内で取り組まれている「ささえあいのまち」づくりの紹介も、本号で5回目となりました。今回は、可部上市に拠点を設けている、特定非営利活動(NPO)法人「あいあいねっと」の取り組みを紹介します。

## ■「もったいない」をかたちに(フードバンク)

NPO法人あいあいねっと代表の原田佳子さんたちは、「包装紙の印刷ミスや破れ、内容量が少なく規格外などの理由で、廃棄される食べ物が沢山あることを知り、常々もったいないと思っていました。そうした食品を、メーカーや小売店などから寄贈してもらい、食べ物を切実に必要としている人たちの支援団体等に送ることで、有効に利用できれば」と、平成19年11月、可部上市の一軒家を拠点に、フードバンク広島を立ちあげました。

また、拠点を「助け合い・支え合い・ふれあい」の場にもしたいとの思いから、「あいあいねっと」と名づけられました。

## ■元気にしとる(まめ nan レストラン)

平成21年10月には、寄贈の食材を使ったレストランを開設。格安メニューの提供で、「地域のお年寄りの安心や、ふれあいづくりのお役にたてれば」との思いから、開設となりました。

因みにメニューは、野菜あんかけうどん280円、おにぎり80円、手作り小鉢50円、コーヒー200円。全て、会員ボランティアスタッフによる手作りです。

現在では、「安くて、おいしくて、たのしい」と、多くの方がレストランを訪れスタッフとの会話も弾み、街角のふれあいサロンとなっています。



調理中のスタッフ

～ハンディを乗り越え、旅先での人びとの励ましを力に～ **広島→札幌**

# 「電動車イスひとり旅」



ボランティア活動に取り組むうえで、大切にしたいこと  
中田輝義さんのお話から学びませんか。

また、区内で取り組まれているボランティア活動について知り、自分にあった活動を見つけましょう。

※第1回(2月18日)は、ボランティア活動の有無は問いません。どなたでもお聴きいただけます。

ボランティア活動きっかけ講座 平成22年度

内容

2月18日(金) 10:00~12:00



なかた てるよし  
講師: 中田 輝義さん

■プロフィール

元フリーカメラマン 現コンピューターグラフィック作家

難病の重症筋無力症を抱えながら、電動車イスの旅に挑戦した安芸郡熊野町の元フリーカメラマン。札幌に住む難病の友人を励ますため、広島から1830キロのひとり旅。道中多くの人たちとの出会いがありました。

■著書「電動車イスひとり旅」(共同文化社)  
「つれづれの部屋」(深水社)

会場 安佐北区総合福祉センター  
6階 大会議室

広島市安佐北区可部3丁目19番22号

対象 ・ボランティア活動に関心のある方 ・どなたでも

参加費 無料

申込み 電話、FAXまたはEメールで「氏名、住所、連絡先」をご連絡ください。なお、FAX、Eメールでお申し込みの方は、必ず件名に「ボランティア講座申込み」と明記してください。

主催 安佐北区社会福祉協議会  
☎(082)814-0811 FAX(082)814-1895  
E-mail:kita@shakyohiroshima-city.or.jp

2月25日(金) 10:00~12:00

ボランティアグループ紹介 グループとの交流会

かゆ

## ■痒いところに手の届く(まごの手サービス)

介護保険などのサービスでは手が及ばなかったり対応できなかったり、またボランティアさんによる無償の援助では気が引けて頼めない、かといって自分ひとりでは難しい・出来ないような困りごと。例えば、庭の草取り、掃除、洗濯、買い物、薬もらい、病院の付添など。文字通り孫の手となってあげる、有償会員制の支え合いのサービスを、平成21年1月から始められています。1年間で、平均90件のサービス提供がありました。

現在、利用会員35世帯、まごの手スタッフ12名、まごの手スタッフ1名で1時間600円、交通費300円。なお、まごの手さん2名1組での活動を原則とされています。詳細は、事務所へお問い合わせください。



和気あいあいと食事をされるみなさん

## ■取り組みのマルチ展開(配食サービスも)

捨てられていく食材への「もったいない」との思いから始められた取り組みが、このような拡がりをもちながら、可部のまちの一角ですすめられています。さらに多くの方々の賛同を得つつ、寄贈された食品を調理し、お宅に届ける配食にも取り組みたいと、原田代表をはじめ皆さんが今後の抱負を語られます。

- 特定非営利活動法人 あいあいねっと事務所
- フードバンク
- まめ nan レストラン
- まごの手サービス



- 住所: 広島市安佐北区可部3丁目9番22号
- 電話&FAX: 082-819-3023
- E-mail: aiainet@hi.enjoy.ne.jp
- 開所時間: 毎週火・金の10時~16時(祝祭日を除く)

## ~ストレッチ体操で、いつまでも元気!~ 健康アップ講座

3月4日(金) 14:00~15:30

自宅でもひとりでできるストレッチ体操を学び、いつでも若く、健康アップを心がけましょう!



- 会場 安佐北区総合福祉センター 6階 大会議室  
広島市安佐北区可部3丁目19番22号
- 講師 (財)広島市スポーツ協会 安佐北区スポーツセンター職員
- 対象 中高年の方 ※当日は運動ができる服装で、水分補給のため飲み物をご持参ください。
- 定員 30名 申込み 2月25日(金)までに、電話で「氏名、住所、連絡先」をご連絡ください。
- 主催 安佐北区社会福祉協議会 ☎(082)814-0811

ご相談ください  
悩んだり、困ったときは  
福祉サービス利用援助事業

# かけはし

☎082-814-0811

認知症や知的障害・精神障害により判断能力が不十分なため、福祉サービスを自分で適切に選べない。自分だけでは日常的な預貯金の入出や各種支払いが困難。通帳など貴重品の保管や管理が不安。そうした方が、安心して地域で生活ができるようお手伝いします。事前の訪問、各種相談は無料ですが、サービスの利用は有料です。

- 福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理サービス: 1回(約2時間): 1,500円
- 通帳等の預かりサービス: 1か月1,500円  
※生活保護世帯は利用料負担が免除されます。(担当: 森)
- 問合せ先: 安佐北区社会福祉協議会 ☎(082)814-0811

# 共同募金にご協力いただき ありがとうございました。

皆様の募金により、下記のとおり金額が集まりました。

また街頭募金では、広島県立高陽高等学校有志、ガールスカウト広島1団、ボーイスカウト安佐8団、4地区社協（落合地区社協、亀崎地区社協、落合東地区社協、あさひが丘地区社協）の関係者とボランティアの皆様にお取り組みいただきました。

## —区内で街頭募金活動に取り組みました—



高陽高校の生徒さん(10月16日)



亀崎地区社会福祉協議会のみなさん(12月12日)



亀崎地区社会福祉協議会のみなさん(11月28日)



ガールスカウト広島1団さん(10月24日)

～誰れもが安全・安心に暮らせる福祉のまちづくりの財源となります～

## 平成22年度 共同募金安佐北区分会実績 (平成23年1月28日現在)

### ●募金額

# 13,355,105円

内訳

- 世帯： 10,910,920円
- 街頭： 215,714円
- 法人： 1,722,100円
- 職域： 431,621円
- その他： 74,750円

「人に優しく、自分に厳しく」をモットーに、  
より一層地域福祉の向上に努めてまいります」



〔平成22年11月11日〕  
安佐北区社会福祉協議会  
**新会長に川村一夫就任**

平成22年11月11日に開催した、安佐北区社会福祉協議会の理事会で、中川康信会長が任期満了で会長を辞任し副会長に。後任の新会長には、川村一夫副会長が選任された。  
川村会長は、久地南地区社協の会長で、民生委員を4期努めている。

## 愛の灯

〔香典返し寄付〕

岩原達也様  
太田徳太郎様

〔一般寄付〕  
有限会社建人様  
山下武志様  
匿名希望様

〔見舞い返し寄付〕  
田部允様



安佐北区社協では、皆さまより物品や多額のご寄附をいただきました。社会福祉事業に対するご理解並びにご協力に感謝申し上げます。  
〔平成22年9月〕  
平成23年1月末日